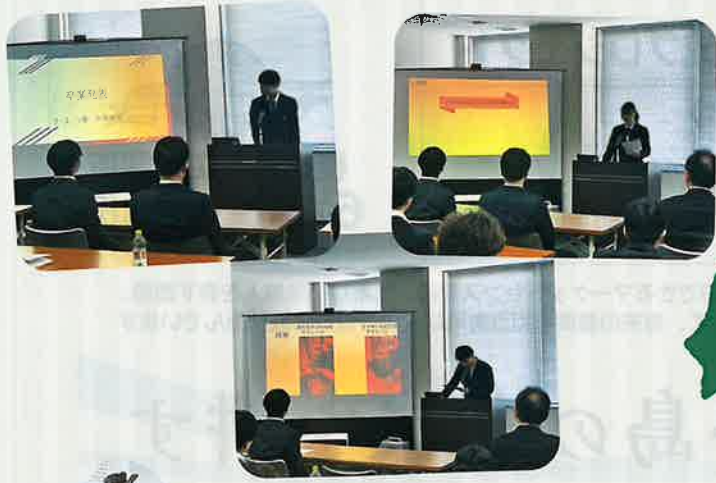


横須賀商工会議所

産農人

育成プロジェクト



成果発表会・修了式



12月20日(土)

朝市販売会 @ いちごよこすか
ポートマーケット



ご来場、お買い上げ、
ありがとうございました！



ポップやチラシも
自分たちで
作りました！





横須賀商工会議所
6次産業化を応援!

【産農人】農作物をつくるだけでなく、市場ニーズを理解し流通させることのできるマーケットセンスを持った新しい農業人を表す造語。横須賀商工会議所と地域の農家・加工業者・飲食店・メーカーが一丸となって、将来の農業を担う有用な人材の育成に取り組んでいます

産農人は、三浦半島の未来を耕す

体験イベント
×
イメージ改革



橋口 創さん

廃棄野菜
×
スイーツ



長瀬 耀太さん

サツマイモつる
×
家畜飼料



高橋 叶翔さん

大根
×
クラフトコーラ



岡崎 コウさん

音響
×
菌床栽培



大政 光悠さん

橋口 創さんは、眼鏡をかけた笑顔でマイクを握り、活動の集大成報告について話している。彼は、この活動を通じて、農業の魅力を多くの人に伝えることができたことに満足している。また、商品の対外的な評価を集める

長瀬 耀太さんは、大根ベースのクラフトコーラの商品開発に挑戦した。規格外野菜の利活用が着想の原点。原価計算、成分表示などを自ら手掛け、入念なスパイス選定で納得の味に到達した。多くの人が集まる商業施設で試飲販売も行い、商品の対外的な評価を集める

高橋 叶翔さんは、サツマイモのつるを用いた高品質なサイレーシ(家畜飼料)づくりという高難度の研究を行った。当初は水分過多や細断不足による腐敗・カビに苦しんだが、乾燥・生の蔓を混ぜて水分調節。農家の間で広く普及しているハンマーナイフで細断する手法も取り入れ、これが功を奏し、一部実用的な成果を得られた。1年半に

岡崎 コウさんは、大根とクラフトコーラを組み合わせ、科学的なアプローチで収量増に挑む歴代の先輩たちの研究を引き継ぎ、自身は音響刺激による椎茸の増産に挑んだ。生育場所である防空壕内にくつかのパートナーの音を響かせて検証を行ったが、結果は無音時が最多収量となった。環境変化による菌床へのストレスや個体差が要因と分析するが、実験は時間的な制約で不十分な部分もあり、後輩に意

大政 光悠さんは、永島農園で2年間、菌床栽培に取り組んだ。科学的なアプローチで収量増に挑む歴代の先輩たちの研究を引き継ぎ、自身は音響刺激による椎茸の増産に挑んだ。生育場所である防空壕内にくつかのパートナーの音を響かせて検証を行ったが、結果は無音時が最多収量となった。環境変化による菌床へのストレスや個体差が要因と分析するが、実験は時間的な制約で不十分な部分もあり、後輩に意

長瀬 耀太さんは、農場の多さに愕然とした想いを開発の原動力に、これを

橋口 創さんの取り組みは、「産農人」の学びの発展形だ。全国の農業従事者が15年間で4割減少していることに着目。産

橋口 創さんの取り組みは、「産農人」の学びの発展形だ。全国の農業従事者が15年間で4割減少していることに着目。産

橋口 創さんの取り組みは、「産農人」の学びの発展形だ。全国の農業従事者が15年間で4割減少していることに着目。産

橋口 創さんの取り組みは、「産農人」の学びの発展形だ。全国の農業従事者が15年間で4割減少していることに着目。産

橋口 創さんの取り組みは、「産農人」の学びの発展形だ。全国の農業従事者が15年間で4割減少していることに着目。産

橋口 創さんの取り組みは、「産農人」の学びの発展形だ。全国の農業従事者が15年間で4割減少していることに着目。産

橋口 創さんの取り組みは、「産農人」の学びの発展形だ。全国の農業従事者が15年間で4割減少していることに着目。産

橋口 創さんの取り組みは、「産農人」の学びの発展形だ。全国の農業従事者が15年間で4割減少していることに着目。産

橋口 創さんの取り組みは、「産農人」の学びの発展形だ。全国の農業従事者が15年間で4割減少していることに着目。産



産農人メンバーとアドバイザー

7期生修了式「活動のリレー」

この日は、「産農人」7期生の活動報告と合わせて修了式も行われた。同商議所が用意した「生産加工販売」をテーマにした学ぶ研修プログラムを修了した証として、5人に修了証書が贈られた。